

★チャレンジ！夢に向かって★

～ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成～

所長等による学校訪問から・・・

9月19日（木）に秋田県教育庁南教育事務所仙北出張所の〇〇〇〇所長と〇〇〇〇副主幹（兼）チームリーダーが来校されました。3校時の授業の様子を見ていただき、指導・助言していただきました。その一部を紹介します。

〔○成果 ●課題〕

○1人1台端末を効果的に活用しており、子どもたちの姿から、学びが自分事になっているように感じた。

○少人数であることが強みになっており、学級の中に20～30人の子どもがいるように感じさせる活気ある授業が行われていた。

●授業は公的な場である。先生と子どもたちとのやりとりが友達のような感じになっていた。先生方の意識が重要であり、上の学年を見本に指導してほしい。

教えていただいたことを今後の授業改善に生かし、より質の高い学びを実現していきたいと考えています。



道徳科の指導主事訪問から・・・

9月20日（金）に秋田県教育庁南教育事務所雄勝出張所の〇〇〇〇〇指導主事をお迎えし、1・2年複式学級の道徳科の指導主事訪問を行いました。おたわんぱくランドの〇〇〇〇〇園長、太田中学校の〇〇〇先生、学校運営協議会委員の〇〇〇〇〇さんからも授業参観していただきました。

授業では「はしのうえのおおかみ」という教材をもとに、温かい心で人に親切にすることの気持ちよさ、大切さについて一人一人が考え、学級全体で意見交換を行った後、最後に学習の振り返りを行いました。放課後には授業について研究協議を行い、〇〇指導主事から指導・助言していただきました。〇〇指導主事からは、成果として「温かい雰囲気がつくられていたこと」「主体的に学びに向かうために様々な工夫が行われていたこと」「板書計画が練られていたこと」について話していただいた後、教材や授業の進め方、特に教師の発問について丁寧に教えていただきました。今回学んだことを生かし、学校全体で豊かな心を育む道徳教育をさらに推進していきたいと考えています。授業を提示してくれた〇〇〇〇先生、そして1・2年複式学級の4人の子どもたち、ありがとうございました。

